



株式会社サンプラテック
代表取締役社長 加藤 学司

各位

**iPS ポータルとサンプラテックの共同開発！
生きたままヒト iPS 細胞を輸送する新システム開発**

この度、株式会社サンプラテックは、株式会社 iPS ポータルと共同開発した、独自の iPS 細胞ライブ輸送システム「iP-TEC (アイピーテック)」を 2015 年 11 月より、全国発売することになりました。

iPS 細胞や分化細胞を冷凍保存せず「培養状態 (Ready to use)」、live で届けるこの新システムは、高価な培地を大幅に削減でき輸送中の細胞品質の安定性も向上させる「iP-TEC フラスコ」をコアとします。更に新開発の蓄熱材「iP-TEC 蓄熱材」と専用輸送 BOX を併用することで、iPS 細胞や分化細胞を Ready to use で輸送することができますので、受取り後の解凍・維持培養を省くことができ、ユーザーに大幅な時間短縮とコスト削減をもたらします。

このサービスの運用のため、iPS ポータルとサンプラテックは、ライブ輸送に使用する様々な容器と用具の開発を行いました。

《新製品概要》

▼システム名称：サンプラテック細胞ライブ輸送システム「iP-TEC」(アイピーテック)

▼構成内容

【iP-TEC フラスコ】

高価な培地を大幅に節約して細胞を安定輸送する培養フラスコ。(従来比 65%カット)

【iP-TEC 専用スクレイパー】

専用設計された独自形状が生み出す「しなり」効果で、抜群の操作性を実現。

【iP-TEC 蓄熱材／輸送 BOX】

電源を用いずに 1 次容器内の温度を 36℃~33℃の間に 150 時間キープ (*)

*外気温 25℃の時。(外気温 5℃の時は、60 時間キープします。)

※今後はこれまで困難とされていたプローブ、ウェルプレートなどの開放系容器用のライブ輸送システムもリリースしていきます。

※お客さまのご要望に応じた製品設計が可能ですので是非お問合せください。

※iPS ポータル本社 3 階の「インタラクシオンラボ京」で、実際にサンプラテック【iP-TEC】製品に触れて培養体験することが可能です。(お問合せ：iPS ポータル)

「株式会社 iPS ポータル」

アカデミアと事業会社の上に位置し、iPS テクノロジーの幅広い分野での事業化促進をミッションとしています。アカデミア発の再生医療等シーズの事業化支援、iPS 細胞や分化細胞の受託供給を通じての創薬における iPS 細胞活用インフラ構築、また関連する機器・ツール類の共同開発や企業企画層向け等の iPS 培養教育研修など関連企業の事業化を支援する活動を行っています。

<http://ipsportal.com/>

「株式会社サンプラテック」

創業 55 年を迎えるプラスチック製実験機器メーカーのパイオニア。メスシリンダーやビーカーをはじめ 1 万点を超える多彩な商品を展開。ここ数年は、ライフサイエンス系分野の実験機器開発にも積極的に取り組み、研究者のニーズを独自のアイデアと技術で形にした高付加価値製品を次々と開発してします。

<http://www.sanplatec.co.jp/corp/>

《本件に関するお問合せ》

〒530-0035

大阪府大阪市北区同心 2-1-3

株式会社サンプラテック

[TEL:06-6353-5326](tel:06-6353-5326)

FAX:06-6353-5154

E-mail:ask@sanplatec.co.jp

企画開発部 広報担当：小山

※画像



・プレミアム BOX-V19

・フラスコ&専用スクレイパー

・潜熱蓄熱材